

適切な意思決定支援に関する指針

患者さんの権利、患者さんとそのご家族への倫理的配慮

令和7年（2025年）4月1日 一般財団法人療道協会 西山病院

西山病院において、患者さんにとって適切な意思決定支援をおこなうことは、患者さんの権利を尊重し、倫理的なケアを提供するために不可欠です。この指針は、当院で働く全職員が患者さんの意思決定を支援する際に留意すべき点を示します。

【患者の意思決定能力の評価】

当院における意思決定支援は、まず患者さんの意思決定能力を評価することから始まります。患者さんの意思決定能力は、認知機能、理解力、判断力、コミュニケーション能力などの要素に基づいて評価いたします。

- 問診や診察、看護、介護等を通じて患者さんの認知機能等を評価いたします。
- 患者さんの意思決定プロセス「理解・認識・論理的思考・選択の表明」を経て、意思決定能力を評価いたします。
- 患者さんが自己の意思を表現する能力を評価いたします。
- 必要に応じて専門家等の意見を求めます。

【情報提供と教育】

患者さんが適切な意思決定をするためには、十分な情報提供と共同意思決定のプロセスが必要です。当院の全職員は、以下の点に留意して情報を提供することが求められます。

- 患者さん（およびご家族）が理解できるように平易な言葉で説明いたします。
- 治療法、リスク/ベネフィット、代替案、などについて詳しく説明いたします。
- 患者さんの質問に対して誠実に回答いたします。
- 視覚的な資料等を必要に応じて活用いたします。

【患者さんの意思を尊重する】

当院においては、患者さんの意思を尊重いたします。

- 患者さんの希望や意見を傾聴いたします。

- 患者さんが意思を表明する際に必要な支援を提供いたします。
- 患者さんの意思決定を妨げる要因を取り除きます。
- 患者さんの意思を文書化し、治療計画に反映いたします。

多職種チームによる支援

当院における適切な意思決定支援には、多職種チームで患者さんをサポートします。

- 医師、看護師、心理士、精神保健福祉士などの専門家が連携して支援いたします。
- 定期的にチームミーティングを開催し、患者さんの状況を共有いたします。
- 患者さんのニーズに応じた支援を提供いたします。
- チーム全体で患者さんの意思決定を尊重する文化を育成いたします。

家族や支援者の関与

当院においては、患者さんのご家族や支援者の関与も重視いたします。

- ご家族や支援者に対して情報提供と教育を行います。
- ご家族や支援者の意見を尊重し、治療計画に反映いたします。
- ご家族や支援者と協力して患者さんを支援いたします。
- ご家族や支援者の負担を軽減するためのサポートを提供いたします。

フォローアップと評価

患者さんの意思決定支援には、継続的なフォローアップと評価をおこないます。

- 定期的に患者さんの意思決定能力を再評価いたします。
- 支援の効果を評価し、必要に応じて改善いたします。
- 患者さんからフィードバックを支援に反映いたします。
- 支援の過程を文書化し、透明性を確保いたします。

倫理的配慮と法的遵守

当院における意思決定支援には、倫理的配慮と法的遵守が求められます。

- 患者さんの尊厳と権利を尊重いたします。
- 意思決定支援に関する法律や規制を遵守いたします。
- 倫理委員会や顧問弁護士らと連携して支援を提供いたします。

まとめ

当院における「適切な意思決定支援」に関する指針は、患者さんの権利を尊重し、倫理的かつ法的に適切なケアを提供するための重要なガイドラインです。患者さんの意思決定能力の評価、情報提供と教育、患者さんの意思を尊重すること、多職種チームによる支援、ご家族や支援者の関与、継続的なフォローアップと評価、倫理的配慮と法的遵守が求められています。これらを踏まえた支援を提供することで、患者さんの QOL（生活の質）向上に寄与いたします。